

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

|      |               |     |       |           |  |
|------|---------------|-----|-------|-----------|--|
| 法人名  | 株式会社 相輝       | 代表者 | 会田雄一  | 法人・事業所の特徴 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域との交流に力を入れている。(地域にスペースを開放し地域高齢者が利用できるようにしている。「カラオケ体操クラブ」)</li> <li>・地域の小学校、中学校との交流がある。看護学生の受け入れもしている。その方らしく自由に気持ちよくケアを受けることができ、いつまでも笑顔がいっぱい元気よく楽しい生活がおくれるようにトータル的にサービスを提供している。</li> <li>・自宅での生活がひまわりで送れるように支援していく。</li> <li>・利用者の様子に合わせてサービスを容易に変更できる。</li> </ul> |
| 事業所名 | 小規模多機能施設 ひまわり | 管理者 | 会田 卓也 |           |  |

| 出席者 | 市町村職員 | 知見を有するもの | 地域住民・地域団体 | 利用者 | 利用者家族 | 地域包括支援センター | 近隣事業所 | 事業所職員 | その他 | 合計 |
|-----|-------|----------|-----------|-----|-------|------------|-------|-------|-----|----|
|     | 人     | 人        | 人         | 人   | 人     | 人          | 人     | 4人    | 人   | 4人 |

| 項目                      | 前回の改善計画  | 前回の改善計画に対する取組み・結果  | 意見  | 今回の改善計画  |
|-------------------------|--|--|---|--|
| A. 事業所自己評価の確認           | 連絡ノートにて情報を収集できるようにし、個人で時間を作り確認していく。                          | ビジネスアプリを利用。タイムリーに情報を上げる事ができた。                                      | アプリが定着しているが、不具合が見られるスタッフもいるため、定期的に不具合の確認修正が必要。                          | アプリの使い方を徹底する。                                  |
| B. 事業所のしつらえ・環境          | ゴミ箱交換。定期的な清掃、整備を行う。衛生委員会が管理できるようにしていく。(主に外回り) フロアカーペット洗浄、交換。 | 衛生委員会は立ち上げ活動中。外の衛生管理よりコロナ対策に追われる1年だった。フロア水回りカーペットを消毒しやすいフローリングに変更。 | フローリングに変更したことにより衛生的に掃除ができるようになった。ゴミ箱交換しゴミ収集場所がきれいになった。                  | コロナ対策継続。ゴミ置き場を衛生的にする。衛生委員会の活動を活発に行う。また職員に周知する。 |
| C. 事業所と地域のかかわり          | 子供 110 番の継続。地域会議に参加。   | 子供 100 当番の看板を新しく設置。地域会議は感染対策で中止。3月末は欠席。小学生町探検は紙面にて対応。              | コロナ感染対策を強化することで地域とのかかわりがなくなってしまっている。町探検を紙面で対応したことにより子供たちからお礼のケン玉をいただいた。 | 感染対策を強化しつつ、地域とのかかわり方を模索していく。                   |
| D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み | 利用者により、訪問回数を増やしている。地域の方からの情報を得ている。                           | 自宅での生活が自立できるように訪問内容を調整している。友人の協力を得られている。                           | 利用者により友人や近所の方との交流が全くない人がいる。   | 民生委員とのかかわりを強化していく。                             |
| E. 運営推進会議を活かした取組み       | 運営推進会議への参加が少なく会議実施が難しい。内容再検討が必要と思われる。                        | コロナ感染拡大のため紙面にて報告し運営推進会議とした。  | 施設としての活動も自粛していたため、報告内容が数値的なことが中止になってしまった。                               | 集まる人数を制限し安全に開催できるよう検討していく。                     |
| F. 事業所の防災・災害対策          | 地域の防災訓練にできるだけ参加。防災災害時に施設開放について地域包括と連携する。                     | 防災計画設置しても見る方がいない。地域に周知できていない。                                      | 人手不足もあり地域行事への参加が難しい。  | 防災訓練が定期的に行われていない。定期的に行えるようにする。                 |